

令和3年成人祝賀式

日時 令和3年1月10日(日)午前10時(受け付けは午前9時から)

場所 高梁総合文化会館

対象 平成12年4月2日〜平成13年4月1日生まれの人

申し込み

市内に住民票がある人 10月中旬に案内状を送付しますので、同封する出欠確認用はがきが必要事項を記入して送付してください。なお、案内状は式当日にお持ちください。

市外に住民票がある人 12月25日(金)までに社会教育課、各地域局、または各地域市民センターへ申込書を提出してください。申込書は提出先に備えているほか、市ウェブサイトでもダウンロードできます。申し込みをした人へ10月中旬から案内状を送付しますので、式当日にお持ちください。

社会教育課

☎(21)1514



市ウェブサイト



健康・福祉

市民後見人養成研修

市民後見人とは、成年後見制度において、認知症などで判断能力が不十分な人の福祉サービス契約や財産管理を弁護士・司法書士などに代わって行う人です。

後見人活動を行うには、知識や実務などを習得するための養成研修を受講する必要があります。

応募資格 20歳〜69歳の市内在住者で、高齢者福祉などに理解と熱意があり、福祉活動の実績のある人

募集人員 若干名

研修期間 10月〜12月の8日間

研修場所 岡山市(予定)

受講料 無料

申し込み 8月11日(火)までに履歴書、小論文(様式や内容などについてはお問い合わせください)を介護医療連携課へ提出してください。

選考 8月25日(火)に市役所で面接を行います。

その他 養成研修修了後、市民後見人候補者として登録をし、家庭裁判所の選任後に市民後見人として活動を行っていただきます。

☎介護医療連携課☎(21)0300



にしはら ちおり 西原 千織 隊員



川上町担当の西原です。早いもので、7月末日をもちまして、地域おこし協力隊を卒業します。

高梁に来る前は、昔ながらのお茶を求めて色々な地へ歩き、さまざまなお茶に出会ったり、その土地ならではの茶作りを学んだりしながら、「いつかはお茶の近くに住みたい」という思いを持っていました。

そんな旅の途中で訪れた高梁。直感で「この土地には良いお茶がある!」と思い、そこから縁あって地域おこし協力隊として移住することになりました。

赴任してからは、初めての田舎暮らしや「地域おこし協力隊」という特殊な仕事・役割に戸惑いながらも、多くの人に支えられながら3年間を過ごすことができました。高梁に來なければできないような経験をたくさんさせていただき、とても貴重な日々でした。本当にありがとうございました。

令和元年3月に川上町地頭でオープンしたお茶の専門店「まのび堂」には、地元の方々ははじめ、市外か



子育て

ママのためのピラティス & ヨガ講座

子育てのことを少し忘れてリフレッシュできる、ピラティスとヨガの講座です。

日時 9月10日、10月1日、10月22日、11月5日、11月26日(全て木曜日・5回)午前10時30分〜11時30分

場所 勤労青少年ホーム軽運動室

対象 市内在住で就学前の子どもがいる保護者


申し込み 8月31日(月)までに社会教育課へ

※定員は20人ですが、各回空きがある場合は随時参加を受け付けます。

☎社会教育課☎(21)1514

●新型コロナウイルス感染防止対策
●新型コロナウイルス感染症の影響による生活支援情報
●感染症対策の影響で中止・延期になったイベント

などについては、市ウェブサイトをご覧ください。



市ウェブサイト



消防署だより

花火遊びは安全に楽しく

おもちゃ花火で遊ぶときは、ルールを守って安全に行いましょう

○始める前に水の入ったバケツを用意しましょう

○近くに燃えるものがない広い場所で遊びましょう

○風の強いときは花火遊びをやめましょう

○花火は1本ずつ、ローソクか線香で火をつけましょう

○手持ち花火は体から離して遊びましょう

○途中で火が消えても絶対に花火の先を覗きこまないようにしましょう

○衣服への着火に注意しましょう

正しく遊んでマナーアップ

○花火遊びの時間と場所は他の迷惑にならないようにしましょう

○花火が終わったらゴミを持ち帰りましょう。

6月の火災・救急件数

火災 0件(前月から1件減)

救急 145件(前月から9件増)

☎消防本部予防課☎(21)0121

高梁2025 “地域医療はまちづくり”

高梁かごねっと コーディネーター 細川令子さん

高梁かごねっとは、高梁市の地域医療推進に向けた体制整備を目的とした県・市からの委託事業で、4年前から高梁医師会を拠点に活動しています。その中で大きな課題となったのは、高齢化が医療職にも及び、10年後は高梁市の医療が崩壊するのではないかという危機感でした。安心して生活できる環境には医療の充実が重要であり、市内の医療を維持するため医療関係者で共通認識を高める取り組みから始まりました。

地域医療を担う看護職の質向上を目指し、①スキルアップ研修 ②病院リーダーの育成研修 ③施設間の連絡会 ④人材の確保 ⑤普及啓発などを行い成果が出ていますが、今年度は新型コロナウイルス感染症で状況が一変しています。感染症拡大や自然災害など予測できない状況にも対応し、専門職として地域を支える体制作りが必要と考えています。私は以前看護職の一員として研修などに参加してきましたが、今年度からコーディネーターとしてパトンを引き継ぎました。

「高梁で動き続けたい!」という思いが広がることを願いながら、現場の皆さんの橋渡しをしていきたいと思えます。

市ホームページ「高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～」にこれまでの議論の内容などを掲載しています。

☎介護医療連携課☎(21)0304/高梁医師会☎(22)3801

「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。



スキルアップ講習会の様子

